エコアクション21
認証番号0007361

エコアクション２１

環境経営レポート

【運用期間　：令和３年６月～令和４年５月】
令和３年度

株式会社　大久保建設

令和4年7月6日　発行

目　　次

１．組織の概要

２．対象範囲（認証・登録範囲）

３．実施体制

４．環境経営方針

５．環境経営目標

６．環境経営活動計画

７．環境経営目標の実績

８．環境経営活動計画の取組結果とその評価、
次年度の取組内容

９．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無

10．代表者による全体評価と見直しの結果

１．組織の概要

１）事業者名及び代表者名

株式会社　大久保建設

代表取締役　　大久保　周礎

２）事業所・所在地

＊ 本　社

〒839-0851

福岡県久留米市御井町2436-7

＊ 倉庫詰所・資材倉庫・車庫

〒839-0851

福岡県久留米市御井町2436-1

３）環境管理責任者及び担当者連絡先

＊ 環境管理責任者　　専務　　大久保 企啓

TEL　0942-43-1629　　FAX　0942-43-8835

E-mail ： m_ohkubo@oregano.ocn.ne.jp

＊環境事務局担当者　　坂井 朋美

E-mail ： t_sakai_ohkubo@yahoo.co.jp

４）事業内容

土木工事業、舗装工事業、水道施設工事業、石工事業、
鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、とび・土工工事業、
管工事業、解体工事業、建築工事業、造園工事業

５）事業規模

項　目	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
売上高(百万円)	468	510	579	797	608
主要工事件数	7	7	12	9	7
従業員数	21	20	22	22	23
本社床面積(m2)	164	164	164	164	164
倉庫詰所(軽量鉄骨造)(m2)	30	30	30	30	30
資材倉庫・車庫(鉄骨造)(m2)	230	230	230	230	230
全体敷地面積(m2)	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670

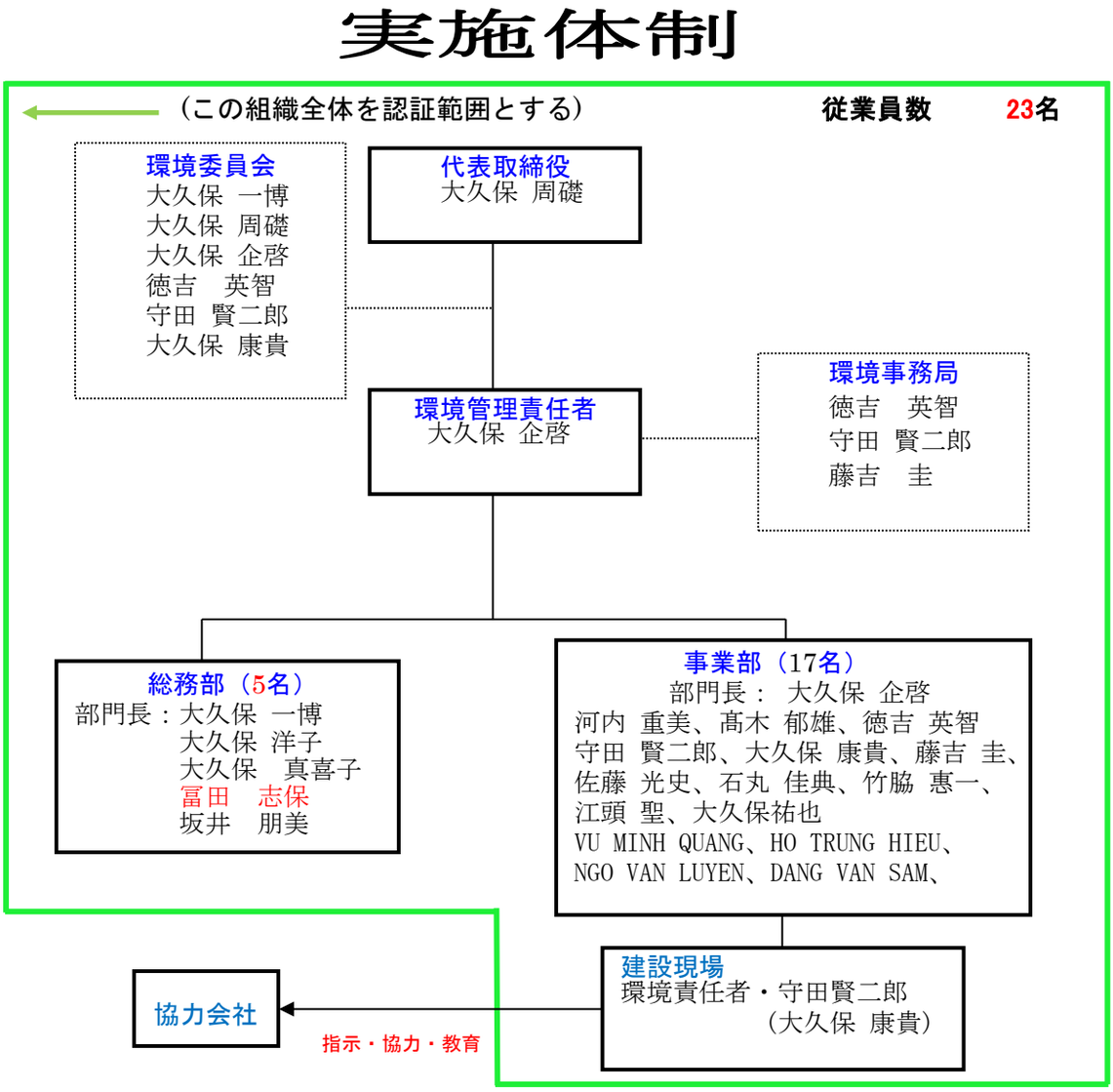
６）事業年度

６月 ～ 翌年５月

２．対象範囲

全組織・全活動

3. 実施体制



役割分担表

氏名	所属	役割・責任・権限
大久保 周礎	代表取締役	全体統括、環境経営方針、環境への取組みを実施する為の資源の準備、全体の評価の見直し
大久保 企啓	環境管理責任者	環境管理責任者として、環境経営システムを構築・運用し、その状況を社長に報告する。環境経営目標・活動状況の評価／指示。環境文書類の制改定責任者、承認事項の決定
大久保 周礎	環境委員会	3ヶ月に1回開催し、環境経営目標の達成状況の確認及び環境経営活動計画の実行状況を審議する
徳吉 英智	環境事務局	EA21文書類及び記録類の作成・維持・管理を行う 環境管理責任者を補佐する
大久保 周礎	総務部	環境経営活動計画の実施 各種データの収集と数値の管理及び報告
大久保 企啓	事業部	環境経営活動計画の実施、及び問題点の是正処置、報告
守田 賢二郎	現場環責者	消費量・廃棄物等のデータの記録・数値を管理、報告する 環境経営活動計画の実施、及び問題点の是正処置 協力会社への指示、教育

*朱書きは、改訂後

４．環境経営方針

～環境経営方針～

【環境経営理念】

株式会社　大久保建設は、土木を主な事業とし、その総ての事業活動について、環境経営への取組みを重要課題とし、地球環境経営との調和・共生を目指して、全社一丸となって、自主的・積極的に、環境経営保全活動に取り組みます。

【行動方針】

環境経営負荷低減活動を進めていくために以下の「行動方針」を制定します。

（1）　環境経営関連法規制とその他要求事項を順守します。

（2）　環境経営負荷削減に努め、以下の項目を重要課題として取り組みます。

①エネルギー（電気・燃料等）使用量の節減による
　二酸化炭素排出量の削減

②水の使用量削減

③一般廃棄物及び産業廃棄物の分別と削減

④エコ運転の推進

⑤業務上で無駄な紙の使用量削減

⑥地域社会における環境経営保全活動の実施

⑦環境に配慮した施工の実施

（3）　環境目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。

（4）　環境への取組みを環境活動レポートとして作成し、公表します。

改訂日：令和　3年　7月　6日
制定日：平成 22年 10月 15日

株式会社　大久保建設

代表取締役　大久保 周礎

5. 環境経営目標

環　境　経　営　目　標

目標・取組項目(単位)	該当事業所	平成30年度【基準値】	令和１年度	令和２年度	令和３年度
1. 二酸化炭素排出量の削減	全体	104,194	103,154	102,101	101,070
	事業所	20,655	20,448	20,236	20,037
(kg-CO_2)	作業現場	83,539	82,706	81,865	81,033
①電気使用量の削減			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
(kWh)	全体	19,691	19,494	19,296	19,100
	事業所	13,317	13,184	13,049	12,918
	作業現場	6,374	6,310	6,247	6,182
②灯油			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
(L)	全体	716	708	702	695
	事業所/作業現場	716	708	702	695
③ガソリン使用量の削減			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
	全体	15,406	15,254	15,095	14,945
	事業所	5,477	5,423	5,365	5,313
(L)	作業現場	9,929	9,831	9,730	9,632
④軽油使用量の削減			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
(L)	全体	22,307	22,084	21,860	21,638
	作業現場	22,307	22,084	21,860	21,638
2. 一般廃棄物の削減			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
一般廃棄物の削減	全体	0.116	0.1148	0.1137	0.1125
(t)	事業所/作業現場	0.116	0.1148	0.1137	0.1125
3. 建設廃棄物の削減			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
②建設廃棄物の削減	全体	1,121	1,121	1,121	1,121
(t)	作業現場	1,121	1,121	1,121	1,121
			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
4. 水資源使用量の削減	全体	95	95	95	95
(上水使用量)	事業所	95	95	95	95
(m3)	作業現場	0	0	0	0
5. 環境保全活動の実施	全体	20	20	20	20
	事業所	17	17	17	17
(回)	作業現場	3	3	3	3
①教育・訓練の実施			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
(回)	全体	8	8	8	8
	事業所	5	5	5	5
	作業現場	3	3	3	3
②地域貢献活動			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
(回)	全体	12	12	12	12
	事業所	12	12	12	12
6. 環境に配慮した施工の実施 ①排ガス･低騒音型の機械の使用 ②現場周辺の散水・清掃の実施 ③予告板設置とチラシの配布	作業現場	＊ 作業現場毎に実施	＊ 作業現場毎に実施	＊ 作業現場毎に実施	＊ 作業現場毎に実施

備考：

＊目標設定の基準は、平成30年度の数値を使用しています。

＊環境に配慮した施工の実施については、目標値を設定せず適正な管理で行います。

＊電気排出係数平成29年度　九州電力調整後排出係数0.463kg-CO_2/kWh

６．環境経営活動計画

環 境 経 営 活 動 計 画

１．二酸化炭素排出量の削減（責任者：徳吉）

	取組項目	該当事業所		活動項目	担当者	スケジュール 6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1	電気使用量の削減	本社等/建設現場等	1	エアコン設定温度を決め、実行する。【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	大久保洋/佐藤				
			2	使用していないパソコン・プリンター等の電源を切る。					
			3	昼休み時間及び不使用箇所の消灯					
2	ガソリン使用量の削減	本社等/建設現場等	1	暖気運転・アイドリングストップ　【５分以内】	大久保企/河内				
			2	急発進・急加速の抑制					
			3	効率的なルートでの運行					
3	軽油使用量の削減	建設現場等(ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ)	1	暖気運転・アイドリングストップ　【５分以内】	大久保康				
			2	急発進・急加速の抑制					
			3	不要な積載物の有無を確認する。又、過積載をしない【１割以内】					
		建設現場等（重機械類）	1	必要最小限のアイドリングの実施　【５分以内】	髙木				
			2	走行時にエンジン回転数を下げる。					
			3	油圧リリーフを避ける。　【無理な作業の続行の禁止】					

２．廃棄物排出量の削減（責任者：藤吉）

	取組項目	該当事業所		活動項目	担当者	スケジュール 6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1	一般廃棄物の削減	本社等/建設現場等	1	分別の徹底及び廃棄物の３Ｒ推進活動を展開する。	坂井/藤吉				
			2	作成書類の見直しによる印刷物の削減。					
			3	使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再生利用する。					
			4	両面コピーの推進					
2	建設廃棄物の削減	建設現場等	1	分別の徹底及び素材別ボックスの設置　【リサイクル量の増】	江頭				
			2	作業ミスによる産廃量の削減					
			3	無駄な資機材を購入しない					

３．水資源使用量の維持（責任者：江頭）

	取組項目	該当事業所		活動項目	担当者	スケジュール 6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1	節水活動	本社等/建設現場等	1	節水シールの貼り付けとポスター掲示	大久保真/石丸				
			2	蛇口をこまめに締め、水を止める。					

４．環境保全活動の実施：維持（責任者：守田）

	取組項目	該当事業所		活動項目	担当者	スケジュール 6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1	教育・訓練の実施	本社等/建設現場等	1	環境方針・目標・活動計画の周知	徳吉/大久保康				
			2	緊急事態対応への訓練の実施					
2	地域貢献活動	事業所	1	地域での環境活動に積極的に参加する。【河川等の除草の補助活動】	守田				
			2	地域防災に資する自主活動【通常巡視・異常時巡視】					

５．環境に配慮した施工の実施（責任者：徳吉）

	取組項目	該当事業所		活動項目	担当者	スケジュール 6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1	環境に配慮した施工・工法及び再生資源の利用	建設現場等	1	排ガス対策・低騒音型の機械の使用【使用率：90%以上】	現場責任者				
			2	現場周辺の散水・清掃の実施【苦情件数：2件以下】					
			3	工事着手前の予告板設置・近隣へのチラシの配布【実施率：100%】					
			4	エコドライブ等運転方法の配慮の励行					
			5	再生資源の積極的利用の実施					
			6	環境にやさしい施工及び工法の検討・実施					

備　考

＊　「事業所担当者」は、毎月５日までに前月の活動実施状況をまとめ「目標別責任者」に報告する。又、「現場担当者」は、「現場環境責任者」へ報告する。
＊　「目標別責任者」、「総務部」、「事業部」、及び「現場環境責任者」は、報告・収集したデータを確認し、環境事務局に報告する。
＊　環境事務局は、これらの結果を、「環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果」に記録する。
＊　環境管理責任者は、３ケ月毎にこれらの実績について評価すると共に、問題があれば「目標別責任者」、「現場環境責任者」へ是正・予防処置の指示を出す。

7. 環境経営目標の実績

環境経営目標の達成状況及びその評価

方針	環境経営目標 (負荷の自己ﾁｪｯｸの特定項目他)	達成手段 (取組の自己ﾁｪｯｸの具体的内容等)	目標値 単位 実測値	当該事業所	合計	目標達成率	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者/代表者)
二酸化炭素排出量削減	二酸化炭素排出量 kg-CO_2 ３％削減/H30年度基準値より 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）		目標値kg-CO_2	全体	101,070	(%)	*今期は、目標達成には繋がらなかった。目標達成率は、昨年より回復している。(76%→93%)現場の電気量が通常の現場事務所のみになれば、目標は達成できていくと思います。 *今後もより一層エコ活動に取組、目標の達成に向け日々の管理を徹底させる。	*新しい基準値を決めて3期すべて達成できていない。しかし、最終の今期はかなり目標値に近づいている。今後の受注工事の内容によっては、達成できなくなるかもしれない。しかし、無駄をなくし環境にやさしい取り組みを行うこと。 *今後も引続き、活動の取組に再度見直しを行い、目標達成に向けての活動を実施して行く事。
			実測値kg-CO_2		108,538	93%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値kg-CO_2	本社等	20,037			
			実測値kg-CO_2		17,114	117%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値kg-CO_2	建設現場等	81,033			
			実測値kg-CO_2		91,424	89%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	電気の削減 削減率　－３％ kWh 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1.ｴｱｺﾝ設定温度を決め実行する 2.使用していないﾊﾟｿｺﾝ､ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の電源を切る 3.昼休み時間及び不使用箇所の消灯	目標値 kWh	全体	19,100		*今期も、全体の目標を達成できていない。（32%→23%） *電気量が増加した原因は、昨年と同様現場工事で使用するの電気料が増えているため、達成できていない。一方、事務所は例年通りで達成できている。 *今後も引き続き、管理を強化し、無駄な電気の使用、不必要な電気の使用等を削減していく。	*目標を全く達成できていないが達成状況の原因をみると達成できていないのは仕方ないことではある。しかし、目標値に近づけるように各現場努力すること。 *今後も引続き、活動の取組に再度見直しをして、無駄な電気使用量の削減を実施する事。
			目標値 kWh		84,302	23%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 kWh	本社等	12,918			
			実測値 kWh/月		11,839	109%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 kWh	建設現場等	6,182			
			実測値 kWh/月		72,463	9%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	灯油の削減 削減率　－３％ L 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）		目標値 L	全体	695		*今期の灯油使用量は、目標を達成できている。昨年は、現場での使用量があったが、今年は使用量がなかったのが要因だと思います。 *今後も引き続き、管理を強化し、さらにエコに努めるようにする。	*今期は、達成できている。達成状況を見ると現場での使用がなければ、達成するが、内容によっては、また、多くの灯油を必要とするがあるが、その際は省エネに努めること。 *今後も引続き、活動の取組に再度見直しをして、無駄な使用量の削減を実施する事。
			実測値 L		453	153%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 L	本社等	695			
			実測値 L		453	153%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	ガソリンの削減 削減率　－３％ L 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1.暖気運転･ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ 2.急発進、急加速の抑制 3.効率的なルートでの運行	目標値 L	全体	14,945		*今期のガソリンの使用量は、達成出来ている。朝倉の災害現場工事が少なくなっており、受注した現場が少し近くなった為に達成できたと思う。 *今後も目標を達成するために従業員全員で取り組んでいく。	*今期は、総合、事務所、現場共に達成できてる。達成状況をみると、納得できる達成率になっている。 *今後も引続き、活動内容、実施方法について、全員が同じ目標に向け工夫しながら活動を行う事。
			実測値 L		11,300	132%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 L	本社等	5,313			
			実測値 L		4,528	117%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 L	建設現場等	9,632			
			実測値 L		6,772	142%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	軽油の削減 削減率　－３％ L 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	・車両 1.暖気運転･ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ 2.急発進、急加速の抑制 3.不要な積載物の有無を確認する ・重機械類 1.必要最小限のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞの実施 2.走行中にエンジン回転数を下げる 3.油圧リリーフを避ける	目標値　L	建設現場等	21,638		*軽油の使用量は達成できている。 *今後も目標を達成するために従業員全員で取り組んでいく。	*今期は、達成できている。当社で近年導入した建設機械の使用で軽油を削減できたり、建設機械の使用頻度も多少減ったことが達成に繋がっている。 *今後もエコを意識した使用・方法を見い出し目標達成に取り組んで行く事。
			実測値　L	車両 重機械	16,342	132%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				

四半期別評価	評価日／評価項目	総合評価（7月6日）
目標別責任者の達成状況・評価	＊　目標達成状況	*今期は、総合的に達成できていなかった。 達成できている部分もある
	＊　是正策	*今後も定めた目標値を達成できるように、個々人がエコ活動に取り組んで行くように指導していく。

7. 環境経営目標の実績
環境経営目標の達成状況及びその評価

方針	環境経営目標 (負荷の自己ﾁｪｯｸの特定項目他)	達成手段 (取組の自己ﾁｪｯｸの具体的内容等)	目標値 単位 実測値	当該事業所	合計	目標達成率	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者/代表者)
廃棄物等総排出量削減	**廃棄物等総排出量の削減** ３％削減/H30年度基準値より 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）		目標値 t	全体	1121.5705		*今期も、全く達成できていない。 しかし、昨年に比べて達成率は上がっている。(45%→57%) *今後も継続していく。	*今期も、全く達成できていない。 現場で発生の廃棄物は推測しがたいものがある。削減できない部分が多いが目標に近づけるようにすること。 *今後も排出量削減に取組むこと。
			実測値 t		2566.3766	44%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	一般廃棄物の削減 削減率　－３％　kg 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1. 分別の徹底及び3R推進活動を展開する 2. 作成書類の見直しによる印刷物の削減 3. 使用済みのｺﾋﾟｰ用紙を廃品回収に出し再利用する 4. 両面コピーの推進	目標値 t	本社等/建設現場等	0.11252		*今期は、昨年と比べて、達成できている。（99%→120%） *今後も達成できるように削減に取り組んでいく。	*一般廃棄物について今期は達成できている。このまま削減できることを行って、目標を達成できるようにすること。 *今後も引続き目標を達成するように全員で取組んで行くこと。
			実測値 t		0.0936	120%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	建設廃棄物の削減 削減率　－３％　t 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1. 分別の徹底及び素材別ﾎﾞｯｸｽの設置 2. 作業ミスによる産廃量の削減 3. 無駄な資機材を購入しない	目標値 t	建設現場等	1121.458		*今年も達成できていない。 (57%→44%) 特にｺﾝｸﾘｰﾄが昨年の765.614ｔから2.6倍くらいになっている。 *今後も達成できるように削減	*昨年に比べて、災害関連の建設廃棄物が減っている。工事初めの撤去が終わり、次工程に入った為である。 *今後も引続き目標を達成するように全員で取組んで行くこと。
			実測値 t		2566.283	44%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				

四半期別評価	評価日／評価項目	総合評価（7月6日）
目標別責任者の達成状況・評価	＊　目標達成状況	*今期は、達成出来ていない。 *今後も引き続き、排出量を削減できるように取り組んでいくこと。
	＊　是正策	

方針	環境経営目標 (負荷の自己ﾁｪｯｸの特定項目他)	達成手段 (取組の自己ﾁｪｯｸの具体的内容等)	目標値 単位 実測値	当該事業所	合計	目標達成率	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者/代表者)
水資源使用量削減	**水資源(水道)の削減** 現状維持		目標値 m3	全体	95		*今期はすべて達成できている。昨年よりも削減できていない。(122%→114%) *今後も達成できるように節水に取組んでいく。	*全員による節水活動を強化した結果、目標を達成できている。 *引き続き、徹底した管理を継続し、来期も目標値を達成するように努めること。
			実測値 m3		83	114%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	上水使用量の削減 m3 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1. 節水シールの貼付けとﾎﾟｽﾀｰ掲示 2. 蛇口をこまめに締め、水を止める	目標値 m3	本社等	95			
			実測値 m3		83	114%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 m3	建設現場等	0			
			実測値 m3		0	―		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				

四半期別評価	評価日／評価項目	総合評価（7月1日）
目標別責任者の達成状況・評価	＊　目標達成状況	*事務所における事務用品の購入項目にあまり変動はないので、新しい事務用品を購入する場合は、気を付けること。 *現場での購入品は、仕様書に縛りがないものは、再生品の購入を検討すること。 *今期は、目標を達成できていないが、このまま維持する。
	＊　是正策	

方針	環境経営目標 (負荷の自己ﾁｪｯｸの特定項目他)	達成手段 (取組の自己ﾁｪｯｸの具体的内容等)	目標値 単位 実測値	当該事業所	合計	目標達成率	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者/代表者)
環境保全活動の実施	**環境保全活動の実施** 現状維持		目標値 回	全体	20		*目標を達成できた *このまま維持	*積極的な取組により、達成されている *引続き維持・継続すること。
			実測値 回		27	135%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	教育・訓練の実施 現状維持 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1. 環境方針・目標・活動計画の周知 2. 緊急事態対応への訓練の実施	目標値 回	本社等	5		*目標を達成できている *計画通りではないが、達成できている	*目標を達成できている *引続き維持・継続すること。
			実測値 回		5	100%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
			目標値 回	建設現場等	3		*目標を達成できている *計画通りではないが、達成できている	*目標を達成できている *引続き維持・継続すること。
			実測値 回		4	133%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				
	地域貢献活動 現状維持 基準値（平成30年度） 目標値（令和3年度）	1. 地域での環境活動に積極的に参加する ［河川等の除草の補助活動］ 2. 地域防災に資する自主活動 ［通常巡視・異常時巡視］	目標値 回	本社等	12		*目標を達成できている *このまま維持	*積極的な取組により、達成されている *引続き維持・継続すること。
			実測値 回		18	150%		
			評価					
			記録者:坂井	記録日				

四半期別評価	評価日／評価項目	総合評価（7月6日）
目標別責任者の達成状況・評価	＊　目標達成状況	*積極的な取組により、全体的には目標を達成出来ている *教育に関して、目標を達成できている。 *地域貢献に関しては、県との風水災害協定や市とのクリーンパートナーの協定により、達成出来ている
	＊　是正策	

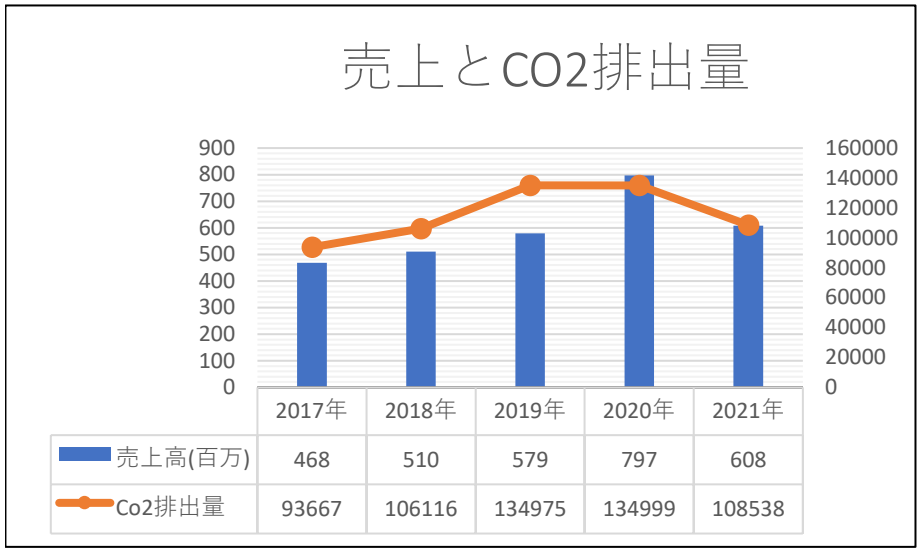
方針	環境経営目標 (負荷の自己ﾁｪｯｸの特定項目他)	達成手段 (取組の自己ﾁｪｯｸの具体的内容等)	当該事業所	合計	目標達成率	達成状況／是正策 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者/代表者)
環境に配慮した施工の実施	**環境に配慮した施工の実施**		建設現場等	合　計		実施状況 (実施責任者)	評価／指示 (環境管理責任者／代表者)
	実施件数(実績による)	1. 排ガス対策・低騒音型の機械の使用 2. 現場周辺の散水・清掃の実施 3. 工事着手前の予告看板設置・近隣へチラシの配布 4. エコドライブ等運転方法の配慮の励行 5. 再生資源の積極的利用の実施 6. 環境にやさしい施工及び工法の検討・実施		○	―	*各現場に於いて、達成手段を積極的に実施した。 *このまま維持すること。	*各現場共に、積極的な取組みが行われている。 *引続き維持・継続すること。
				○	―		
				○	―		
				○	―		
				○	―		
				○	―		
	担当者：現場責任者	記録者：坂井　　記録日					

四半期別評価	評価日／評価項目	総合評価（7月6日）
目標別責任者の達成状況・評価	＊　達成状況	*今期も各作業現場で取組内容を良く理解し、積極的に活動が行われている。 *今後もこのまま継続し、活動の活性化を図る。
	＊　是正策	

＊　備　考

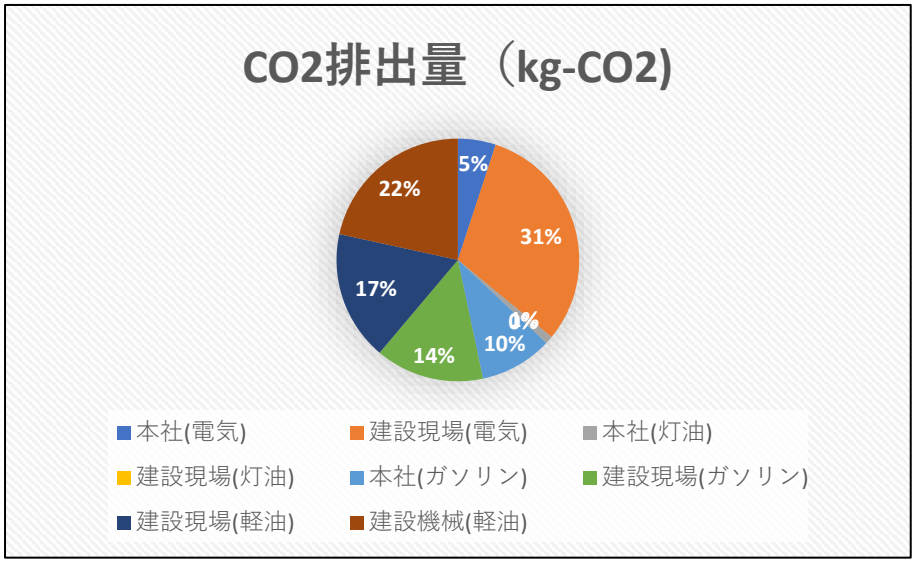
＊ ○：実績が目標を下回った、又は同じの場合　　×：実績が目標を上回った場合
＊ 四捨五入の関係で端数が合わない場合がある
＊ 達成率の算出方法：目標値の合計÷実績値の合計×100 ＝ ○○％
※「使用電力の二酸化炭素排出量は九州電力の平成29年度調整後排出係数0.463kg-CO_2/kwhを使用した」

1. 売上とCO2排出量

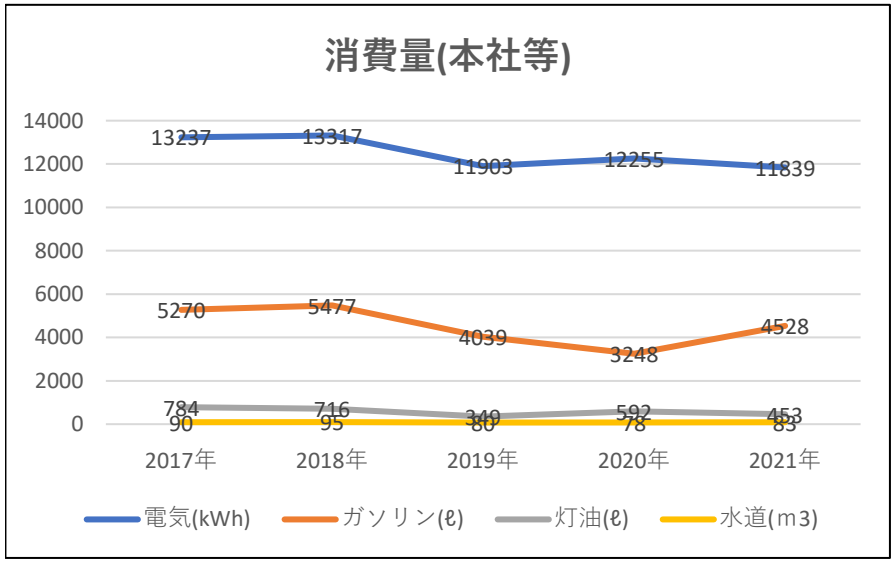


	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
売上高(百万)	468	510	579	797	608
Co2排出量	93667	106116	134975	134999	108538

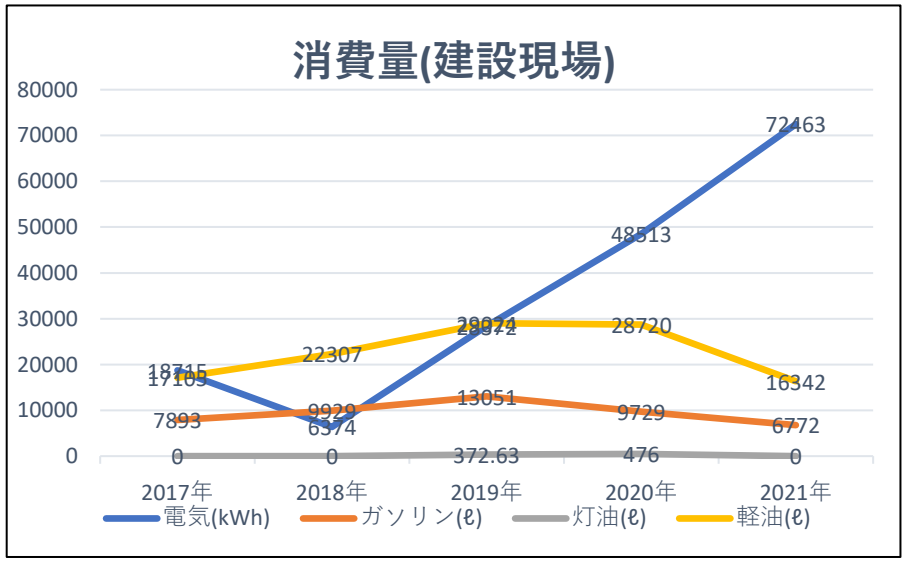
2. 令和3年度のCO2排出量の占める割合



3. 消費量(本社等)推移



4. 消費量(建設現場)推移



※安全教育（令和3年7月31日）

※ゴミ拾い等ごみ（令和4年4月8日）

８－１.環境経営活動計画の取組結果とその評価

令和3年度　環境経営活動計画の実況と評価

１．二酸化炭素排出量の3%削減（責任者：徳吉）

取組項目	活 動 項 目	担当者	該当事業所	評　　価
電気使用量の削減(3%)	エアコン設定温度を決め、実行する【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	大久保洋	本社等	・活動項目に対し、ほぼ全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、省エネを目指す。
	使用していないﾊﾟｿｺﾝ､ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の電源を切る			
	昼休み時間及び不使用箇所の消灯			
	エアコン設定温度を決め、実行する【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	佐藤	建設現場等	・活動項目に対し、ほぼ全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、省エネを目指す。
	使用していないﾊﾟｿｺﾝ､ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の電源を切る			
	昼休み時間及び不使用箇所の消灯			
ガソリン使用量の削減(3%)	暖気運転、アイドリングストップ【５分以内】	大久保企	本社等	・活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。
	急発進、急加速の抑制			
	効率的なルートでの運行			
	暖気運転、アイドリングストップ【５分以内】	河内	建設現場等	・活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。
	急発進、急加速の抑制			
	効率的なルートでの運行			
軽油使用量の削減(3%)	暖気運転、アイドリングストップ【５分以内】	大久保康	建設現場等 (ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ)	・活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。
	急発進、急加速の抑制			
	不要な積載物の有無を確認する 又、過積載をしない【1割以内】			
	必要最小限のアイドリングの実施　【５分以内】	髙木	建設現場等 (重機械類)	・活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。
	走行時にエンジン回転数を下げる			
	油圧リリーフを避ける　【無理な作業の続行の禁止】			
記録日：記録者　（記録者：坂井　評価者：大久保企）				

四 半 期 評 価	評 価 日 ／ 評 価 項 目	総　合　評　価（7月6日）
環境管理責任者の活動評価	達成・未達成の原因	・事務所2Fのエアコンを取替たために、省エネに繋がった。 ・車両や重機の運転の心構えはできている。 ・今後も継続して続けていく。
	取組方針・指示事項	

２．廃棄物排出量の3%削減（責任者：藤吉）

取組項目	活 動 項 目	担当者	該当事業所	評　　価
一般廃棄物の3%削減	分別の徹底及び廃棄物の３Ｒ推進活動を展開する	坂井/ 藤吉	本社等/ 建設現場等	・排出量の削減に向け、全従業員が項目を把握し、積極的に活動している。 ・今後も引き続き、積極的な活動を行う。
	作成書類の見直しによる印刷物の削減			
	使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再利用する			
	両面コピーの推進			
建設廃棄物の削減	分別の徹底及び素材別ボックスの設置　【リサイクル量の増】	江頭	建設現場等	・見積にある排出量以上にならないように注意して作業を行っている。 ・今後も引き続き、積極的な活動を行う。
	作業ミスよる産廃量の削減			
	無駄な資機材を購入しない			
記録日：記録者　（記録者：坂井　評価者：大久保企）				

四 半 期 評 価	評 価 日 ／ 評 価 項 目	総　合　評　価（7月6日）
環境管理責任者の活動評価	達成・未達成の原因	・無駄な廃棄物は出さないという心構えは全従業員には徹底されている。 ・今後も必要以上の排出をしないように活動を行っていく。
	取組方針・指示事項	

令和3年07月6日	坂井　朋美

３．水資源使用量の維持（責任者：江頭）

取組項目	活 動 項 目	担当者	該当事業所	評　　価
節水活動	節水シールの貼り付けとポスター掲示	大久保真	本社等	・全従業員により積極的に取組んでいる。 ・今後も継続した活動を行う。
	蛇口をこまめに締め、水を止める			
	節水シールの貼り付けとポスター掲示	石丸	建設現場等	・今期も作業場での使用量はなかった。
	蛇口をこまめに締め、水を止める			
記録日：記録者　（記録者：坂井　評価者：大久保企）				

四 半 期 評 価	評 価 日 ／ 評 価 項 目	総　合　評　価（7月6日）
環境管理責任者の活動評価	達成・未達成の原因	・水を出しっぱなしにしないこと。これは全従業員に徹底されている。 ・今後も継続していく。
	取組方針・指示事項	

４．環境保全活動の実施：維持（責任者：守田）

取組項目	活 動 項 目	担当者	該当事業所	評　　価
教育・訓練の実施	環境方針、目標、活動計画の周知	徳吉	本社等	・昨年と変わらない。 ・今後も継続していく。
	環境方針、目標、活動計画の周知	大久保康	建設現場等	・昨年と変わらない。 ・今後も継続していく。
	緊急事態対応への訓練の実施			
地域貢献活動の推進	地域での環境活動に積極的に参加する【河川等の除草の補助活動】	守田	建設現場等	・積極的な取組により、地域貢献活動を行っている。・今後も継続していく。
	地域防災に資する自主活動【通常巡視・異常時巡視】			
記録日：記録者　　（記録者：坂井　　評価者：大久保企）				

四 半 期 評 価	評 価 日 ／ 評 価 項 目	総　合　評　価（7月6日）
環境管理責任者の活動評価	達成・未達成の原因	・教育に関して、昨年同様行われている。 ・地域貢献はそのまま継続していく。
	取組方針・指示事項	

５．環境に配慮した施工の実施（責任者：徳吉）

取組項目	活 動 項 目	担当者	該当事業所	評　　価
環境に配慮した施工実施･工法及び再生資源の利用	排ガス対策･低騒音型の機械の使用	現場責任者	建設現場等	・建設現場等において、活動項目を良く理解し、積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続していく。
	現場周辺の散水･清掃の実施			
	工事着手前の予告看板設置・近隣へのチラシの配布			
	エコドライブ等運転方法の配慮の励行			
	再生資源の積極的利用の実施			
	環境にやさしい施工及び工法の検討・実施			
記録日：記録者　　（記録者：坂井　　評価者：大久保企）				

四 半 期 評 価	評 価 日 ／ 評 価 項 目	総　合　評　価（7月6日）
環境管理責任者の活動評価	達成・未達成の原因	・建設現場等において、活動項目を良く理解し、積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続していく。
	取組方針・指示事項	

＊　備　考

実施状況の判定　　○：実施されている　　△一部実施されてない　　×：実施されて

８－２．次年度の取組内容

□環境経営活動計画と結果及びその評価・次年度の取組内容

［評価期間：令和３年６月～令和４年５月］

環 境 経 営 活 動 計 画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
電力使用量の削減【本社等＋建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*ｴｱｺﾝ設定温度を決め、実行する(冷房27°　暖房22°	○	継続	*２Ｆのエアコン変更により、昨年に比べて、設定温度の±2°を達成できている。このまま継続する。
*使用していないﾊﾟｿｺﾝ､ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の電源を切る	◎	継続	
*昼休み時間及び不使用箇所の消灯	◎	継続	
ガソリン使用量の削減【本社等＋建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*暖気運転、アイドリングストップ(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。このまま継続する。
*急発進、急加速の抑制	○	継続	
*効率的なルートの運行	○	継続	
軽油使用量の削減【建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*暖気運転、アイドリングストップ(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。このまま継続する。
*急発進、急加速の抑制	○	継続	
*不要な積載物の有無を確認する、又過積載をしない	○	継続	
*必要最小限のアイドリングの実施(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。このまま継続する。
*走行時にエンジン回転数を下げる	○	継続	
*油圧リリーフを避ける(無理な作業の続行の禁止)	○	継続	
二酸化炭素排出量の削減【本社等＋建設現場等】		総合評価	
数 値 目 標	○	*今期は、達成できている。現場が朝倉より近くなったり、省エネ機械の使用のため目標達成できている。	

環 境 経 営 活 動 計 画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
一般廃棄物の削減【本社等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*分別の徹底及び廃棄物の3R推進活動を展開する	◎	継続	*活動状況は、ほぼ出来ている。排出量は現場が増えた分増加している。このまま継続する。
*作成書類の見直しによる印刷物の削減	◎	継続	
*使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再利用する	◎	継続	
*両面コピーの推進	○	継続	
建設廃棄物の削減【建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*分別の徹底及び素材別ﾎﾞｯｸｽの設置(ﾘｻｲｸﾙ量の増)	○	継続	*出来ている。今後の動向を踏まえ、このまま継続。
*作業ミスよる産廃量の削減	○	継続	
*無駄な資機材を購入しない	◎	継続	
廃棄物排出量の削減【本社等＋建設現場等】		総合評価	
数 値 目 標	×	*廃棄物の管理等は良く出来ている。災害復旧の現場は減ったが、廃棄物を伴う工事になれば、その量は増える。このまま継続する。	

＊ 備　考

◎ 良く出来た　　○ ほぼ出来た　　△ あまり出来なかった　　× 全く出来なかった

［評価期間：令和３年６月～令和４年５月］

環 境 経 営 活 動 計 画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
節水活動【本社等＋建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*節水シールの貼り付けとポスター掲示	◎	継続	*良く出来ている。 このまま継続する。
*蛇口をこまめに締め、水を止める	◎	継続	
水資源使用量の削減【本社等＋建設現場等】		総合評価	
数 値 目 標	◎	*ほぼ安定した使用量である。 このまま継続する。	

環 境 経 営 活 動 計 画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
教育・訓練の実施【本社等＋建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*環境方針、目標、活動計画の周知	○	継続	*内容の充実を図り、エコ活動をより一層高めていく。
*緊急事態対応への訓練の実施	◎	継続	
地域貢献活動の推進【建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*地域での環境活動に積極的に参加する(河川等の除草の補助活動)	◎	継続	*良く出来ている。 このまま維持する。
*地域防災に資する自主活動(通常巡視・異常時巡視)	◎	継続	
環境保全の実施【本社等＋建設現場等】		総合評価	
数 値 目 標	○	*出来ている。 このまま維持する。	

環 境 経 営 活 動 計 画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
環境に配慮した施工の実施　【建設現場等】			
数値目標		□上方修正　□下方修正　□基準見直し	
*排ガス対策・低騒音型の機械の使用	○	継続	*ほぼ出来ている。 このまま維持する。
*現場周辺の散水・清掃の実施	○	継続	
*工事着手前の予告看板設置･近隣へチラシの配布	○	継続	
*エコドライブ等運転方法の配慮の励行	○	継続	
*再生資源の積極的利用の実施	○	継続	
*環境にやさしい施工及び工法の検討・実施	○	継続	
環境に配慮した施工の実施　【建設現場等】		総合評価	
数 値 目 標（実績）	○	*このまま、継続する。	

＊ 備　考

◎ 良く出来た　○ ほぼ出来た　△ あまり出来なかった　× 全く出来なかった

９．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物委託基準の遵守	□適、□不
	産業廃棄物処理の義務	■適、□不
	処理基準の遵守	■適、□不
	保管基準の遵守	■適、□不
	事業外保管の事前届出の遵守	□適、□不
	事業外保管の開始届出の遵守	□適、□不
	許可業者への委託	■適、□不
	委託基準の遵守	■適、□不
	多量排出事業者の義務	■適、□不
	管理票(マニフェスト票)の交付	■適、□不
	管理票(マニフェスト票)の写しの保存期間	■適、□不
	管理票(マニフェスト票)に関する知事への定期報告	■適、□不
	管理票(マニフェスト票)の写しの送付を受けるまでの期間	■適、□不
	投棄禁止	■適、□不
	焼却禁止	■適、□不
	下請負人が行う保管に関しては、保管基準の遵守	■適、□不
	下請人による一定の廃棄物の運搬の遵守	■適、□不
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	建設業を営む者の責務	■適、□不
	分別解体等実施義務	■適、□不
	届出に係る事項の説明義務	■適、□不
	請負契約に係る書面の記載事項	■適、□不
	再資源化実施義務	■適、□不
	発注者への報告等	■適、□不
	下請負人に対する元請業者の指導	■適、□不
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（オフロード法）	使用の制限	■適、□不
	適応除外	■適、□不
	特定特殊自動車を業として使用する者が守るべき指針	■適、□不
騒音規制法	特定施設の設置の届出	□適、□不
	規制基準の遵守	□適、□不
	特定建設作業の事前届出	□適、□不
	規制基準の遵守	□適、□不
振動規制法	特定施設の設置の届出	□適、□不
	規制基準の遵守	□適、□不
	特定建設作業の事前届出	□適、□不
	規制基準の遵守	□適、□不
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）	簡易点検の実施	■適、□不
	フロン類の漏えい時の対応	□適、□不
	点検及び整備に係る記録	■適、□不
大気汚染防止法	特定粉じん排出等作業の実施の届出	□適、□不
	解体等工事に係る調査及び説明等	□適、□不
	作業基準の遵守義務	□適、□不
	発注者の配慮	□適、□不

違反、訴訟等の有無
＊　当社に関係する環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反は有りませんでした。
また、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も有りませんでした。

10. 代表者による全体の取組状況の評価と見直しの結果

評価及び見直し実施日		■定期見直し（事業年度終了後） □臨時見直し 実 施 日 ： 令和4年7月6日
評 価	【環境への取組は適切に実施されているか】 *環境方針で誓約した事が実行されているか	*今期も、二酸化炭素排出量の目標は全体では達成できていない。 しかし、目標値は下がっているが、全体の達成率は上がっている。 全社員に削減の意識は根付いているが、さらに削減できるように 努めること。 *今後も活動方針、活動の取組に沿った活動を行い、より一層の 取組を行う事。
	【環境経営システムが有効に機能しているか】 *その場の取組でなく、決められたルールに基づいて行動しているか *目標を明確にし、取組の結果を評価しているか *役割、責任等を定め、全員で取組んでいるか	*環境目標、活動計画を明確に明記した上で、ルールに基づいて 実施している。 *明確に明記した実施記録を3ヶ月ごとに管理している。 *管理体制及び活動計画に沿った役割分担を明確に定め、 全員が役割を担っている。分担された役割以外も理解できる ように、一定年数の経過とともに役割の変更を考えること。
見直し(変更の必要性と指示)	【環境方針】 *変更の必要性 ： □有 ■無	 *特に変更の必要性はなし。このまま継続する。
	【環境目標・環境活動計画】 *変更の必要性 ： □有 ■無	 *今期の現場状況からみれば、多少改善がみられる。 来期は、新しい目標値で省エネに取り組んでいく。 *特に変更の必要性はなし。このまま継続する。
	【その他の環境経営システムが有効に機能しているか】 *変更の必要性 ： □有 ■無 □環境負荷、取組の自己チェック □環境関連法規等の取りまとめ □実施体制 □教育･訓練 □環境コミュニケーション □実施及び運用 □緊急事態への準備と訓練 □取組状況の確認と評価 □問題点の是正処置 □文書及び記録の作成整理	 *今期も特に変更はなく、文書・記録等の各関係書類については、 判りやすく記載されている。全従業員の意見を取り入れつつ 改善箇所があれば、変更を行う事。 *現状での環境経営システムは、有効に機能している。 このまま継続・維持。 ＊次期への指示 ・この3期での達成率を踏まえて、来期はさらに達成できるように、 無駄な消費をなくすようにすること。

保管 ： 環境事務局